※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　総合探究

教科	総合探究	科目	(学)Super Research Ⅱ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	独自に作成した教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

変化の激しい昨今の社会において、私たちはこれまでにない「未知の課題に対応する力」が求められている。総合探究では「自ら課題を見出し、自ら課題を解決する力」の育成を主軸に活動する。

この授業では主に「海外校と連携した課題解決活動」及び「課題研究に関する開発教材の施行実験」を重点的に行う。国際交流を通じて見出した課題をどのように調査するのかについて計画を立て、実行し成果を発表する。この過程を通じて豊かな国際性、課題発見力及び課題解決力を育て、国際社会で活躍する人材に必要な協働的課題解決の基本的姿勢と知識技能を身につける。

2　学習の到達目標

以下の内容ができるようになる。

（１）基礎的な科学的知識及び情報機器の活用の技術が身につく。

（２）多様な人々と協働する力及びリーダーシップを発揮して研究活動ができる。

（３）海外との課題共有及び研究成果の発表を英語で実践できる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然科学及び人文科学的探究の意義や過程、 研究理論の理解、実験観察などの基本的な知識・技能や事象を分析するための基本的技能を理解している。また探究過程での海外との課題共有及び研究成果を英語で発表するための英語表現の基本的な技能を理解している。	科学的探究の過程（課題設定、検証方法の計画及び実施、データ分析、結果の考察）を理解して実施できる。また科学的探究の成果と課題について英語を用いて海外と共有し、発表することができている。	様々な事象や課題に知的好奇心をもって向き合い、興味・関心に基づいて課題を設定し、粘り強く考え行動し、課題の解決に向けて挑戦できる。また海外を含む外部連携をしながら協働して課題に取り組むことができている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	国際共同研究の体験	研究活動の体験	a:科学探究活動のプロセスに関する知識技能（課題発見、調査方法の実行、データ分析、資料作成）の基本的な内容を理解している。 b:上級生の研究活動に対して課題を見出し、合理的で現実的な解決方を提案することができている。 c:上級生と協働して研究活動の課題を見出し質的向上に向けて貢献している。	研究ノート レポート	研究ノート レポート	研究ノート レポート
		国際交流の体験 1 ビデオ会議 2 発表会	a:海外交流に必要な電子機器・オンラインツールの使用方法及び英語表現の基本的知識技能を理解している。 b:オンラインツールを用いて海外と英語を使用した情報共有及び発表ができている。 c:協働して研究活動の課題を見出し質的向上に向けてフォロワーシップを発揮しようとしている。	レポート	レポート	レポート
二学期	国際共同研究 前期	課題研究の実践 1 データ収集 2 資料作成 3 発表会 4 国際交流	a:課題解決に必要な情報を収集にするための方法（文献調査、フィールドワーク、実験、観察、事象の定量化など）について基本的な技能を理解している。 b:課題解決に必要な情報を収集することができ、研究を進めることができている。またその活動内容を発表資料にまとめて英語で発表できている。 c:海外と協働しながら研究を進め、班の研究状況を客観的に評価しつつ内容を継続的に改善しようとしている。	研究ノート 発表資料 評価シート	研究ノート 発表資料 評価シート	研究ノート 発表資料 評価シート

※令和４年度以降入学生用

三学期	国際共同研究　後期	課題研究の実践 1 データ収集 2 資料作成 3 発表会 4 国際交流	a:課題解決のために得たデータを適切に分析にするための方法（表計算ソフトを用いたデータの視覚化、統計量の算出など）について基本的な知識を理解している。 b:課題解決に必要な情報を収集することができ、情報を分析して考察を示すことができている。またその活動内容を発表資料にまとめて英語で発表できている。 c:海外と協働しながら研究を進め、班の研究状況を客観的に評価しつつ内容を継続的に改善しようとしている。	研究ノート 発表資料 評価シート	研究ノート 発表資料 評価シート	研究ノート 発表資料 評価シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度